

2021年10月11日

奈良県勢では男女通じて初めてのファイナル進出 帝塚山大学女子バレーボール部 令和3年度 天皇杯・皇后杯全日本選手権大会 ファイナルラウンドに出場決定

帝塚山大学(学長:蓮花一己 所在地:奈良市帝塚山7-1-1)女子バレーボール部(監督:本田知広)は、12月10日から高崎アリーナ(群馬県高崎市)で始まる令和3年度 天皇杯・皇后杯全日本選手権大会ファイナルラウンドに出場します。同大会のファイナルラウンドへの進出は、奈良県勢では男女通じて初めてとなる快挙です。

10月10日、和歌山県立橋本体育館で行われた近畿ブロックラウンドAグループ決勝において、本学は京都橘大学との対戦を25-23、25-22のストレートで制し、ファイナルラウンドへの進出を決めました。(近畿ブロックからはABの各グループの優勝2チームが進出)

12月10日から始まるファイナルラウンドでは、本学を含む全国9地区でのブロックラウンドを勝ち抜いた16チームとV1所属チーム(2021/2022シーズン)12チームの合計28チームが、優勝杯をかけた闘いに挑みます。

令和3年度天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会 概要

【日程・会場】

2021年4月24日 - 12月19日

都道府県ラウンド:4月24日-8月1日(各都道府県)

ブロックラウンド:9月-10月(各地)

ファイナルラウンド:12月10日-19日(高崎アリーナ/群馬県高崎市)

【参加資格】 2021年度公益財団法人日本バレーボール協会個人登録規程により有効に登録されたチームおよび選手で構成された中学生以上のチーム。

【開催方法】 都道府県ラウンド、ブロックラウンド、ファイナルラウンドの3段階方式で行われる。

- ①都道府県ラウンド 都道府県ラウンドでは、優勝チームが都道府県代表としてブロックラウンドに進出。
- ②ブロックラウンド(北海道から九州までの9地区) 各都道府県ラウンド優勝チームのほか、各ブロックのカテゴリー(高校・大学・クラブ・実業団)別優勝チーム、V2およびV3所属チーム(2021/2022シーズン)などが、ファイナルラウンドへの出場権を争う。
- ③ファイナルラウンド 2021-22シーズンのV1所属チームとブロックラウンド優勝の16チームが争う。(男子26チーム、女子28チーム)

貴社メディアにおかれましても、ぜひ趣旨をお汲み取りいただき、取材ならびに報道のご協力をくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

本件に関する
お問合せ
発信者

帝塚山大学 入試広報課 〒631-8501 奈良市帝塚山7-1-1
Tel:0742-48-9149 E-mail:koho@jimu.tezukayama-u.ac.jp

